

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391000201
事業所名	グループホーム一色

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	町内会に加入、地域の祭で子供獅子が来訪したり、ボランティアの訪問を得たりしている。中学校の職場体験に際し、教師の事前訪問と研修の希望があったので今後の取り組み課題としている。 保育園との交流や、職員の子供などの訪問は利用者が楽しみにしている。近くに馴染みの喫茶店もでき、コミュニティセンターの祭りで地域の人と交流もっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	運営推進会議は町内会長、民生委員、市役所職員の参加を得て開かれているが、残念ながら今年度は3回しか開催されなかった。会議では参加者から運営に関する質疑応答や情報交換が行われており、管理者を通し職員も内容を共有している。利用者家族や地域の人、あるいは学校関係者などにも参加をよびかけ、開催回数も増やしていただきたい。	×
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	生活保護者受け入れや書類などの提出時を通し、市区との連携はとれている。利用者に関する相談にものってもらっている。 生き生き支援センター主催の研修に職員は参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	利用者の写真入りのホーム便りを毎月発行、担当者が利用者の様子を記し、家族へ送付している。 家族の来訪時に職員や管理者は話をする時間を持ち、要望意見をきいている。 コミュニケーションを大事にし、生活態度や目線、表情などから利用者の思いを汲み取り支援に活かしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	—	—	—	○	×	×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。